



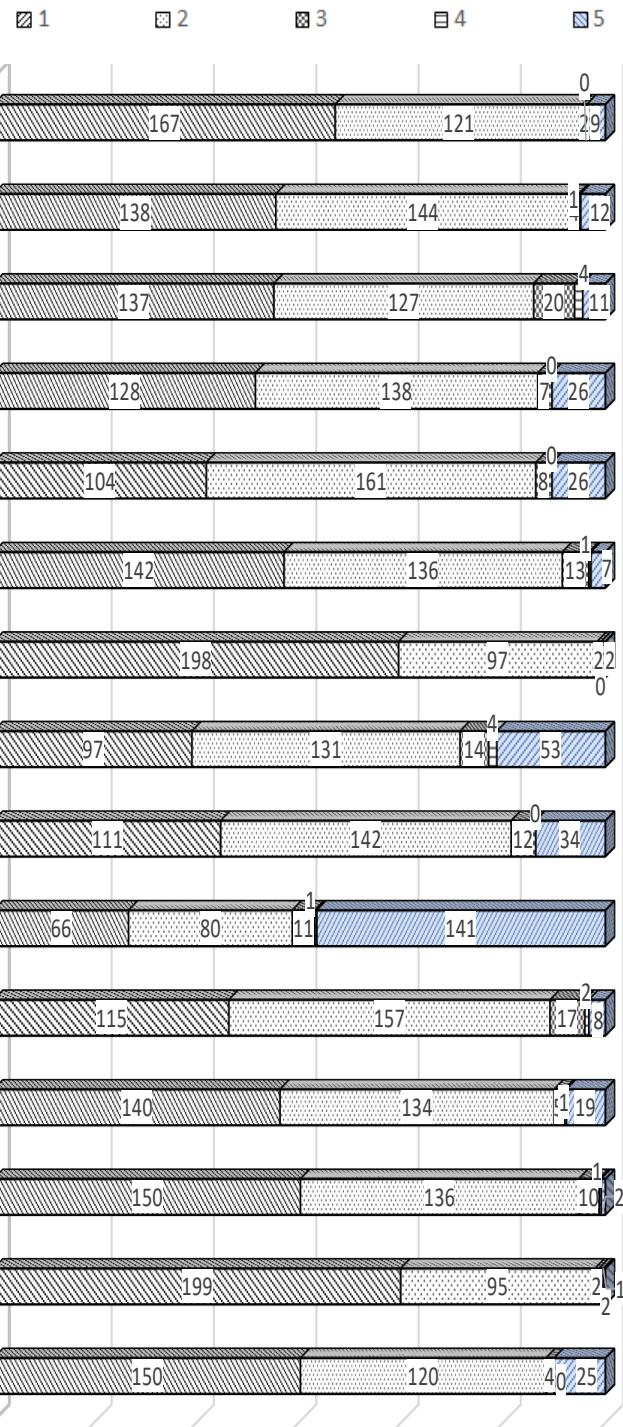
駒込小学校の教育についてのアンケート

令和8年1月19日
豊島区立駒込小学校
校長 稲垣 昌弘

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。皆様から寄せられた声を生かして、駒込小学校の教育の更なる充実と向上に努めてまいります。 [1=当てはまる 2=だいたい当てはまる 3=あまり当てはまらない 4=当てはまらない 5=分からない]

I 保護者アンケートの結果 【回収率 56.9%】

No	評価項目
1	学校は、関係諸機関等(保育園や幼稚園、小学校、中学校)と連携を図ろうとしている。(土曜公開、ホームページ、ごみゼロデーなど)
2	学校は、子供の学力の定着・向上のために、分かりやすい授業(少人数指導も含む)を行っている。(土曜公開、ホームページなど)
3	学校は、ICT機器やタブレット端末等の活用により、分かりやすい授業の実施や子供の学びの意欲の向上に取り組んでいる。(土曜公開、ホームページ、Googleクラスルーム配信など)
4	学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動をとおして、互いの良さを尊重し合う温かい学校づくりを推進している。(土曜公開、授業の様子など)
5	学校は、生命を大切にする態度や思いやり、優しい心を育てている。(土曜公開、ホームページなど)
6	学校は、子供の体力向上や健康の促進に、積極的に取り組んでいる。(親子スポーツテスト、土曜公開、ホームページなど)
7	学校は、充実した食育指導を通して、健康教育に取り組んでいる。(献立表、給食だより、ホームページなど)
8	学校は、いじめ防止等(未然防止、早期発見、早期対応)に学校全体で組織的に対応している。(ふれあい月間、学校いじめ防止基本方針など)
9	学校は、子供たちの気持ちを理解するために、一人一人に寄り添いながら、指導を行っている。(土曜公開、ホームページなど)
10	学校は、特別支援教育や発達障害等に関して、一人一人に適切な指導を行っている。(土曜公開、ホームページなど)
11	学校は秩序があり、子供たちは落ち着いて学校生活を送っている。(土曜公開、学校訪問時、日常生活の様子など)
12	学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。(土曜公開アンケート、学校だより、学校評価アンケート、ホームページなど)
13	学校は、学校や子供たちの様子を、学校だよりやホームページ、土曜公開等によって、分かりやすく伝えている。(学校だより、学年だより、保健だより、ホームページ、Googleクラスルーム配信など)
14	学校は、家庭や地域と協力しながら子供を教育している。(PTA活動、土曜公開、親子スポーツテスト、自転車安全教室、駒小まつり、運動会、駒桜マラソン、地域の行事など)
15	学校は、豊島ふるさと教育に関する学習「地域の学習」を推進している。(全校で桜についての学習・桜検定・桜写真展・駒桜の観察など)



【アンケート集計結果より】

- ・『8 いじめ防止』に「分からない」が多いのは、学校では、年3回子どもたちに学校生活アンケートをとり、人間関係についての聞き取り調査を行い、学校生活での子どもたちのわずかな変化を見逃さないように努力しておりますが、保護者の方への周知が十分でないと言えます。頂いたご意見を基に、次のように取り組んでまいります。一つとして、年度初めの保護者会にて本校の「いじめ防止基本方針」についてお伝えします。二つとして、学級のトラブルに関して日常的に学年団(担任に加え専科教員を含めた4~6名の教員団)で情報共有し、必要に応じて複数の教員で対応していきます。また、学年での対応が難しい場合には、学校全体で取り組んでまいります。
- ・否定的評価が多い『9 一人一人の子どもに寄り添った指導』については、保護者の皆様とも連携しながら教職員一人一人が寄り添った指導・支援を行ってまいります。また、保護者の皆様が気軽にご相談いただけるよう、教職員一同努めてまいりますので、お子さんのこと等で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。
- ・否定的の意見の多い『10 特別支援』に「分からない」については、今後、特別支援教室(ひいらぎ教室)の巡回教員による理解教育を実施していきたいと考えています。また、いただいたご意見を参考に特別支援教室の充実をさらに図ってまいります。
- ・『14 家庭や地域との連携』に今回のアンケートでも「分からない」が少ないのは、PTA活動や土曜公開、自転車安全教室、運動会、音楽会、駒桜マラソン等を家庭や地域と協力しながら子供を教育している点をご理解いただいた結果と捉えています。今後も、家庭と地域と協力しながら子供を教育していく機会を増やそうと考えております。